

## 2024（令和6）年度 社会福祉法人白鷺事業報告書

### はじめに

4月から実施された報酬改定で、生活介護においてはサービス提供時間による報酬単価の設定となり、昨年度と同条件でのサービス提供時間では約2千万円の減収が想定され、どう工夫しても1千万円の減収は避けられなかったところであったが、7月からグループホームが事業を開始したことにより、入居者の人たちのサービス提供時間を7時間以上とすることができた。加えて、利用者増や休みがちだった人が健康管理により利用率がアップしたことから、前年度より増収につながった。また、グループホームにおいても、早期に定員を充足し、各種加算の取得をおこなったことや、短期入所においても、上位の医療連携加算を取得できるようオープン前から、関係機関と調整を行っていたことが実を結び、医療的ケアが必要な人の利用を促進することができている。こうしたことから、全ての事業において予算を超える収入となっており、今後も、法人として多角化による経営基盤の安定を図っていきたい。

他方、2013年から事業を開始した特定相談支援事業を今年度末に廃止としたことは、多角化とは矛盾するが、契約者のほとんどが移行した事業所と計画案の策定で連携することで、利用者の不利益にはならないようにできることや、報酬単価の低さにより事業単体での黒字化は困難であることから、やむを得ない判断であった。

しかし、多角化はこれまでより多くの人材確保が必要となり、事業運営に必要な人材を確保し続けなければ、経営基盤の弱体化につながりかねない。令和6年度においては、法人全体で人材紹介会社から3名、ハローワークから5名、職員・知人の紹介で10名が入職した。この内ハローワークからの4名が短期間で退職し、職員・知人の紹介1名が年度末に退職したが、その他は現在も戦力として業務に従事している。残っている人たちに共通するのは、見学を経て面接を行い、求職者が求める条件や環境と実際との齟齬がないよう、知ってもらおうと努めたことである。そして入職してからも、ミスマッチが起きないように、しっかりとコミュニケーションを図っていることが、長く勤めてもらう要件となっているように思う。

また、給与面においては、2.5%のベースアップを行うと共に、処遇改善加算Ⅰを取得し法人全体で11,620,170円取得し、11,890,209円（社会保険料増額分を含む）を手当及び一時金として支給した。また、正職員で月額30,000円から40,000円の手当を支給し、賞与では処遇改善一時金と俸給と合わせて平均で約3か月分を支給した。処遇改善加算Ⅰの取得条件となっているキャリアパス要件Ⅰ（任用要件・賃金体系の整備等）及びキャリアパス要件Ⅲ（昇給の仕組みの整備等）については、令和7年度中に基準を満たせるよう給与規程を改定し、職種に応じて求められる業務内容を段階的に整理し、資格や役職でのキャリアアップだけではなく、分かりやすい昇給の基準作りに取り組んでいく。

## 1. 法人事業

### ① グループホームの運営開始

令和6年1月に着工したグループホーム建設は、同年5月末に竣工し、事業計画通り7月1日より事業を開始した。建設工事費については、福祉・医療機構からの借入金総額6,500万円の残額1,000万円を5月27日に受領し、自己資金と合わせて5月31日に建設工事請負会社へ31,377,500円、設計管理会社へ1,100,000円の残金の支払いを完了した。10月開催の理事会、評議員会（書面）で、グループホームしらさぎの建物を基本財産に追加する定款変更の決議を経て申請し、11月19日付で福山市長より定款変更の認可を受けた。

### ② 地域における公益的な取り組み

#### ▶地域の他機関とのネットワーク活動

福山市地域福祉貢献活動協議会に参画し、くらしの相談窓口を開設し、地域の方の困りごとに対応していけるようにしているが、令和6年度における相談はない。

福祉教育の取り組みとして、8月にボランティア体験として高校生1名を受け入れ、11月には、御幸学区文化祭の一環として、さをり体験会を行い、12月には暁の星女子中学生と、さをり体験や、音楽を通して障害への理解を深められるよう交流を行った。

その他、発災時における施設間での相互協力を目的とした「広島さっそくネット」に参加し、エリア内の業種間での情報の共有化や、県社協を核とする情報の収集を目的としたシミュレーションに参画した。

### ③ 事業運営の透明性向上への対応

財務諸表、定款、役員名簿などをインターネット上で公表することが義務化されており、自法人のHPで公開を継続している。

また、現況報告書、障害福祉サービス等情報公表制度はWAMネット上にて公開している。これらの情報は、利用者が個々のニーズに応じて良質なサービスを選択できるようにすることや、事業者によるサービスの質の向上を目的としていることから、今後も適切に対応し事業運営の更なる透明化向上に努めていく。

### ④ 人材確保

働きやすい職場づくりや人材育成、サービスの向上に取り組んでいる事業所の証として、広島県福祉・介護人材確保等総合支援協議会が実施している認証制度「魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしま」において、スタンダード認証法人を取得した。

### ⑤ 給与規程の改定

令和6年度6月から一本化された処遇改善加算を支給するための改定を行った。

## 2. 年間実施事業

### ① 理事会の開催

開催年月日	議 題
令和6年5月24日	令和5年度事業報告承認の件 令和5年度計算書類並びにこれらの附属明細書及び財産目録の承認の件 社会福祉充実残額の確定の件 評議員選任・解任委員会運営規則改定の件 評議員候補者推薦の件 評議員選任・解任委員会書面決議の件 あんずの家運営規程変更の件 正職員就業規則改定の件 契約職員就業規則改定の件 給与規程改定の件 定時評議員会開催日程及び議題の件
令和6年10月28日	定款一部変更の件 令和6年度第一次補正予算案承認の件 非常勤職員給与規程改定の件 臨時評議員会開催の件 送迎車両整備・廃棄の件
令和7年3月11日	相談支援事業廃止に伴う定款一部変更の件 令和6年度第二次補正予算案承認の件 令和7年度事業計画案承認の件 令和7年度資金収支予算案承認の件 運営規程変更の件 就業規則改定の件 あんずの家送迎車両整備の件 GHしらさぎ業務用車両整備の件 給与規程改定の件 予算定時評議員委員会の日程及び議題の件 就業規則及び育児・介護休業規程改定の件

### ② 評議員会の開催

開催年月日	議 題
令和6年6月12日	令和5年度事業報告の件 令和5年度計算書類及び財産目録承認の件 社会福祉充実残額の確定の件

令和6年11月6日	定款一部変更の件 令和6年度第一次補正予算案承認の件
令和7年3月18日	相談支援事業廃止に伴う定款一部変更の件 令和6年度第二次補正予算案承認の件 令和7年度事業計画案承認の件 令和7年度資金収支予算案承認の件

③ 監事監査

令和6年5月22日 江草監事、猪原監事、林誠理事長

④ 研修会への参加

「広島県経営協セミナー」

林理事長

令和6年8月20日、令和7年3月13日

「令和6年度 社会福祉法人監事研修」

～監事の役割を理解し、監査のポイントを学ぶ～

猪原監事

令和7年1月～ 動画配信視聴

「令和6年度社会福祉法人理事・評議員研修」

- ① 社会福祉法人を取り巻く動向や地域を支える存在としての役割について「
- ② 社会福祉法人の理事・評議員の役割と責任について
- ③ 社会福祉法人の生産性向上について

林理事長

令和7年1月～ 動画配信視聴